



平成31年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年11月13日

上場会社名 平田機工株式会社

上場取引所 東

コード番号 6258 URL <http://www.hirata.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平田 雄一郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 経理部・IR担当 (氏名) 藤本 靖博

TEL 096-272-5558

四半期報告書提出予定日 平成30年11月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家、報道機関向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第2四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第2四半期	34,855	26.4	3,525	39.3	3,723	33.7	2,614	34.1
30年3月期第2四半期	47,350	50.3	5,807	76.7	5,616	89.5	3,966	108.4

(注) 包括利益 31年3月期第2四半期 2,254百万円 (46.7%) 30年3月期第2四半期 4,233百万円 (202.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第2四半期	245.42	245.18
30年3月期第2四半期	391.29	391.22

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第2四半期	92,566	46,188	49.3
30年3月期	95,330	46,582	48.3

(参考) 自己資本 31年3月期第2四半期 45,662百万円 30年3月期 46,091百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		0.00		125.00	125.00
31年3月期		0.00			
31年3月期(予想)				125.00	125.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	83,000	11.9	5,200	44.5	5,300	42.7	3,800	43.0	356.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期2Q	10,756,090 株	30年3月期	10,756,090 株
期末自己株式数	31年3月期2Q	248,174 株	30年3月期	82,774 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期2Q	10,652,627 株	30年3月期2Q	10,136,400 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、「添付資料」2ページ「当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法)

当社は、平成30年11月27日(火)に証券アナリスト、機関投資家、報道機関向け説明会を開催する予定です。その四半期決算説明資料に関しましては、当社ウェブサイトに掲載予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報)	10
3. 補足情報	11
生産、受注及び販売の状況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く経済情勢は、米国におきましては、企業収益や雇用環境の改善を受けまして、景気は引き続き拡大基調にあります。欧州におきましても、失業率が低水準で推移し、緩やかな回復が続きました。中国におきましては、所得環境の改善に伴う個人消費の拡大が景気を下支えしました。国内経済におきましては、底堅い内外需要を背景とした企業収益の改善や設備投資の増加など、景気は堅調に推移しました。一方で、米国政権の保護主義的な通商政策による貿易摩擦の激化に対する懸念や原油価格の高騰など、先行きの不透明感を拭えない状況が続いております。

このような経営環境のもと、当社グループにおきましては、当事業年度より新たな中期経営計画をスタートさせ、受注・生産・開発体制の強化、既存事業の深耕と拡大、成長市場への進出、量産型ビジネスの確立と商品化を推進し、経営基盤の強化に向けて積極的に取り組んでおります。また、欧州の完成車メーカーより電気自動車(EV)関連の大型生産設備を受注するなど、新規顧客開拓に取り組んでまいりました。しかしながら、自動車関連における受注・売上時期の延期や有機エレクトロルミネッセンス(有機EL)関連における設備投資の先送りなどの影響により、当第2四半期連結累計期間における売上高は348億55百万円(前年同期比26.4%減)となり、営業利益は35億25百万円(前年同期比39.3%減)、経常利益は37億23百万円(前年同期比33.7%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は26億14百万円(前年同期比34.1%減)となりました。

事業部門別の営業概況は、以下のとおりであります。

1) 自動車関連生産設備事業

自動車関連生産設備事業におきましては、自動車の電動化・電装化に伴う電子部品需要の拡大などを背景に、自動車部品関連設備の受注は堅調に推移しましたが、パワートレイン関連やEV関連など、自動車関連設備売上時期の延期などにより、売上高は121億20百万円(前年同期比27.3%減)となりました。

2) 半導体関連生産設備事業

半導体関連生産設備事業におきましては、IoT関連の普及を背景に、半導体の市況は引き続き好調に推移し、シリコンウェーハ搬送設備を予定どおりに売上げました。また、中国における大型液晶パネル向けの設備投資がおこなわれたことに伴い、液晶パネル関連設備も堅調に推移しました。一方で、有機EL関連の設備投資の先送りを背景に、有機EL蒸着装置案件の売上高が低調となりました。この結果、売上高は143億27百万円(前年同期比29.6%減)となりました。

3) 家電関連およびその他生産設備事業

家電関連およびその他生産設備事業におきましては、タイヤ関連設備の案件が堅調に推移しましたが、白物家電を中心とした組立設備や住宅関連設備への投資に一服感が見られました結果、売上高は75億64百万円(前年同期比6.3%減)となりました。

セグメントの状況は以下のとおりであります。

1) 日本

日本におきましては、自動車関連設備の売上時期の延期や有機EL関連の受注が減少した影響もあり、低調に推移しました結果、売上高は283億86百万円(前年同期比30.1%減)、営業利益は33億54百万円(前年同期比38.4%減)となりました。

2) アジア

アジアにおきましては、白物家電を中心とした組立設備の投資鈍化や半導体関連の売上時期の延期などの影響を受けまして、売上高は減少しましたが、利益面では、量産体制の整備など効率化による原価低減が図れました結果、売上高は30億44百万円(前年同期比24.8%減)、営業利益は4億90百万円(前年同期比24.2%増)となりました。

3) 北米

北米におきましては、自動車のパワートレイン関連や自動車部品関連の案件を中心に、売上高は堅調に推移しましたが、大型案件の原価率が悪化した結果、売上高は31億75百万円(前年同期比33.2%増)、営業損失は3億44百万円(前年同期は1億37百万円の営業利益)となりました。

4) 欧州

欧州におきましては、EV関連の大型設備案件を受注しましたが、売上高が計上されなかった結果、売上高は2億49百万円(前年同期比18.5%減)、営業損失は13百万円(前年同期は9百万円の営業損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて27億64百万円減少し、925億66百万円となりました。その主な内訳は、現金及び預金の減少7億73百万円、受取手形及び売掛金の減少67億12百万円、電子記録債権の増加6億71百万円、仕掛品の増加22億5百万円、原材料及び貯蔵品の増加7億42百万円、建設仮勘定の増加6億68百万円であります。

(負債)

負債につきましては、前連結会計年度末に比べて23億70百万円減少し、463億77百万円となりました。その主な内訳は、支払手形及び買掛金の減少15億15百万円、電子記録債務の増加10億9百万円、未払金の減少4億30百万円、未払費用の減少5億31百万円、未払法人税等の減少3億13百万円であります。

(純資産)

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて3億93百万円減少し、461億88百万円となりました。その主な内訳は、利益剰余金の増加12億80百万円、自己株式の増加13億51百万円であります。その結果、自己資本比率は前連結会計年度末の48.3%から49.3%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物残高は、前連結会計年度末に比べて11億82百万円増加し、101億5百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益37億30百万円に対し、減価償却費5億71百万円、売上債権の減少54億11百万円、たな卸資産の増加30億98百万円、法人税等の支払額9億96百万円等により、42億85百万円の収入（前年同四半期は3億61百万円の支出）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出18億75百万円、定期預金の払戻による収入20億円等により、48百万円の収入（前年同四半期は27億65百万円の支出）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、自己株式の取得による支出13億52百万円、配当金の支払額13億34百万円等により、30億29百万円の支出（前年同四半期は102億65百万円の収入）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期の連結業績予想につきましては、第2四半期連結累計期間の業績および最近の業績動向を踏まえ、平成30年5月10日に公表いたしました業績予想の修正をおこなっております。詳細につきましては、本日（平成30年11月13日）公表いたしました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,923,820	10,149,962
受取手形及び売掛金	42,296,706	35,584,199
電子記録債権	7,318,422	7,989,687
商品及び製品	177,497	130,825
仕掛品	8,339,121	10,544,273
原材料及び貯蔵品	659,177	1,401,256
その他	1,773,291	2,162,100
貸倒引当金	△20,735	△18,791
流動資産合計	71,467,301	67,943,513
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,572,788	4,990,083
機械装置及び運搬具(純額)	1,574,403	1,424,774
工具、器具及び備品(純額)	506,312	554,850
土地	9,813,933	9,800,518
建設仮勘定	909,487	1,577,668
有形固定資産合計	17,376,925	18,347,895
無形固定資産		
借地権	25,781	25,781
ソフトウェア	773,991	692,421
その他	14,274	14,274
無形固定資産合計	814,048	732,477
投資その他の資産		
投資有価証券	2,777,899	2,544,496
破産更生債権等	37,462	37,204
退職給付に係る資産	1,369,706	1,685,657
繰延税金資産	1,015,456	649,777
その他	725,305	900,070
貸倒引当金	△253,292	△275,090
投資その他の資産合計	5,672,538	5,542,115
固定資産合計	23,863,511	24,622,488
資産合計	95,330,813	92,566,002

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,389,157	5,873,830
電子記録債務	8,399,470	9,408,813
短期借入金	9,084,719	8,428,133
1年内返済予定の長期借入金	3,246,808	7,891,008
未払金	1,089,307	658,646
未払費用	2,944,853	2,413,167
未払法人税等	1,039,863	725,937
前受金	3,020,320	2,982,082
賞与引当金	77,465	33,793
役員賞与引当金	145,749	-
製品保証引当金	221,907	208,060
工事損失引当金	370,594	354,183
その他	455,627	470,355
流動負債合計	37,485,843	39,448,013
固定負債		
長期借入金	8,643,316	4,388,712
役員退職慰労引当金	39,002	-
繰延税金負債	51,180	52,789
再評価に係る繰延税金負債	2,078,009	2,078,009
その他	450,999	409,915
固定負債合計	11,262,507	6,929,426
負債合計	48,748,351	46,377,439
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,633,962	2,633,962
資本剰余金	14,280,533	14,288,192
利益剰余金	24,347,628	25,627,732
自己株式	△72,324	△1,424,173
株主資本合計	41,189,801	41,125,713
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	979,495	817,149
繰延ヘッジ損益	6,889	△65,622
土地再評価差額金	4,206,808	4,206,808
為替換算調整勘定	577,057	360,134
退職給付に係る調整累計額	△868,374	△782,001
その他の包括利益累計額合計	4,901,877	4,536,468
新株予約権	83,337	113,441
非支配株主持分	407,445	412,938
純資産合計	46,582,462	46,188,562
負債純資産合計	95,330,813	92,566,002

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
売上高	47,350,446	34,855,803
売上原価	37,338,352	26,781,565
売上総利益	10,012,094	8,074,238
販売費及び一般管理費	4,204,835	4,549,207
営業利益	5,807,259	3,525,030
営業外収益		
受取利息	4,670	5,128
受取配当金	25,744	27,781
受取和解金	-	273,609
原材料等売却益	9,825	12,318
その他	26,318	30,899
営業外収益合計	66,558	349,736
営業外費用		
支払利息	58,838	48,647
為替差損	172,212	85,693
その他	26,166	17,318
営業外費用合計	257,217	151,659
経常利益	5,616,600	3,723,107
特別利益		
固定資産売却益	8,204	8,692
特別利益合計	8,204	8,692
特別損失		
固定資産除却損	641	982
固定資産売却損	480	-
特別損失合計	1,121	982
税金等調整前四半期純利益	5,623,682	3,730,818
法人税等	1,619,534	1,104,484
四半期純利益	4,004,148	2,626,333
非支配株主に帰属する四半期純利益	37,874	11,967
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,966,274	2,614,366

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
四半期純利益	4,004,148	2,626,333
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	224,713	△162,345
繰延ヘッジ損益	33,217	△72,512
為替換算調整勘定	△92,864	△222,458
退職給付に係る調整額	64,219	85,433
その他の包括利益合計	229,285	△371,883
四半期包括利益	4,233,433	2,254,450
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,194,182	2,248,957
非支配株主に係る四半期包括利益	39,251	5,492

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	5,623,682	3,730,818
減価償却費	515,408	571,382
のれん償却額	1,355	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	10,524	19,991
賞与引当金の増減額(△は減少)	3,822	△40,576
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△118,188	△145,749
製品保証引当金の増減額(△は減少)	12,300	△12,704
退職給付に係る資産及び負債の増減額(△は減少)	△319,643	△193,045
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	3,385	△39,002
工事損失引当金の増減額(△は減少)	△54,173	△8,054
受取利息及び受取配当金	△30,415	△32,909
支払利息	58,838	48,647
為替差損益(△は益)	198,881	78,546
固定資産売却損益(△は益)	△7,723	△8,692
固定資産除却損	641	982
売上債権の増減額(△は増加)	△2,557,188	5,411,346
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,195,101	△3,098,897
仕入債務の増減額(△は減少)	422,892	148,531
未払費用の増減額(△は減少)	△278,012	△531,213
前受金の増減額(△は減少)	△282,816	126,125
その他	920,354	△734,616
小計	1,928,825	5,290,909
利息及び配当金の受取額	30,578	33,077
利息の支払額	△53,489	△42,360
法人税等の支払額	△2,267,633	△996,223
営業活動によるキャッシュ・フロー	△361,717	4,285,402
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△410	△423
有形固定資産の取得による支出	△479,703	△1,875,694
有形固定資産の売却による収入	14,874	22,032
無形固定資産の取得による支出	△300,979	△53,417
定期預金の払戻による収入	—	2,000,000
定期預金の預入による支出	△2,000,000	△44,582
従業員に対する長期貸付けによる支出	△3,000	△3,000
従業員に対する長期貸付金の回収による収入	3,259	3,737
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,765,959	48,652
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	463,496	△655,225
長期借入れによる収入	500,000	2,500,000
長期借入金の返済による支出	△2,630,304	△2,110,404
自己株式の取得による支出	—	△1,352,461
自己株式の売却による収入	12,953,577	0
配当金の支払額	△942,712	△1,334,521
その他	△78,923	△76,709
財務活動によるキャッシュ・フロー	10,265,132	△3,029,321
現金及び現金同等物に係る換算差額	△110,655	△122,563
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	7,026,799	1,182,170
現金及び現金同等物の期首残高	8,311,446	8,923,820
現金及び現金同等物の四半期末残高	15,338,246	10,105,990

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成29年6月27日開催の第66回定時株主総会ならびに同日開催の取締役会の決議に基づき付与されたストックオプションの権利行使に伴い、自己株式700株の処分を実施いたしました。また、当社は、平成30年8月10日の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式166,100株の取得を実施いたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間において資本剰余金が7,658千円増加し、自己株式が1,351,849千円増加し、当第2四半期連結会計期間末において資本剰余金が14,288,192千円、自己株式が1,424,173千円となっております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	アジア	北米	欧州	合計
売上高					
外部顧客への売上高	40,615,312	4,045,687	2,383,789	305,656	47,350,446
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,420,184	375,740	250,768	34,242	4,080,936
計	44,035,496	4,421,428	2,634,558	339,899	51,431,382
セグメント利益又は損失(△)	5,448,303	394,523	137,798	△9,989	5,970,636

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	5,970,636
棚卸資産の調整額	△164,227
その他の調整額	850
四半期連結損益計算書の営業利益	5,807,259

II 当第2四半期連結累計期間(自平成30年4月1日至平成30年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	アジア	北米	欧州	合計
売上高					
外部顧客への売上高	28,386,985	3,044,035	3,175,662	249,120	34,855,803
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,289,816	343,691	161,091	36,021	1,830,620
計	29,676,801	3,387,727	3,336,753	285,141	36,686,424
セグメント利益又は損失(△)	3,354,877	490,159	△344,310	△13,013	3,487,713

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	3,487,713
棚卸資産の調整額	36,425
その他の調整額	892
四半期連結損益計算書の営業利益	3,525,030

3. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第2四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日) (千円)	前年同四半期比 (%)
日本	31,067,656	75.9
アジア	3,159,122	73.6
北米	2,853,682	68.1
欧州	413,401	126.3
合計	37,493,863	75.4

当第2四半期連結累計期間における生産実績を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

事業部門の名称	当第2四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日) (千円)	前年同四半期比 (%)
自動車関連生産設備事業	13,197,250	72.8
半導体関連生産設備事業	14,747,795	70.5
家電関連およびその他生産設備事業	8,604,624	102.8
その他	944,191	40.7
合計	37,493,863	75.4

(注) 1. 金額は、販売価格及び製造原価によっており、セグメント間の内部振替前の数値によっております。

2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注状況

当第2四半期連結累計期間における受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (千円)	前年同 四半期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同 四半期比 (%)
日本	23,553,904	67.2	27,769,138	100.4
アジア	2,556,933	36.2	5,241,380	79.2
北米	3,242,918	81.4	5,661,017	57.3
欧州	3,173,460	685.9	3,481,379	590.7
合計	32,527,216	69.9	42,152,915	94.2

当第2四半期連結累計期間における受注状況を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

事業部門の名称	受注高 (千円)	前年同 四半期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同 四半期比 (%)
自動車関連生産設備事業	17,774,034	162.9	23,112,063	117.8
半導体関連生産設備事業	7,763,422	33.3	9,332,223	58.8
家電関連およびその他生産設備事業	5,869,443	53.2	9,085,643	116.0
その他	1,120,316	87.5	622,984	44.0
合計	32,527,216	69.9	42,152,915	94.2

(注) 1. 金額は、販売価格によっております。

2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日) (千円)	前年同四半期比 (%)
日本	28,386,985	69.9
アジア	3,044,035	75.2
北米	3,175,662	133.2
欧州	249,120	81.5
合計	34,855,803	73.6

当第2四半期連結累計期間における販売実績を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

事業部門の名称	当第2四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日) (千円)	前年同四半期比 (%)
自動車関連生産設備事業	12,120,127	72.7
半導体関連生産設備事業	14,327,265	70.4
家電関連およびその他生産設備事業	7,564,942	93.7
その他	843,467	37.6
合計	34,855,803	73.6

(注) 1. セグメント間の取引については相殺消去しております。

2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。